

今度は魚市場の

株を買しめ

鮮魚組合の

對抗一進出

平町魚市場と鮮魚商組合の市場争ひは益々深刻となり組合側では鈴木若松の兩縣参事會員の應援を得て縣當局に對し新取引を正式に認めさせよと強硬に迫つてゐる爲め苦境に陥つた魚市場側では或條件で妥協方を申し込んだが鮮魚組合では妥協を拒げあくまで目的を達すべく更に一步を進め某氏の持株七百株を初め二千四百株の内過半数を買占め會社の乗取策を計劃してゐる

平局の

架設電話受付

申込多數か

平局本年度電話の申込は愈よ來る廿六日から六月五日迄受付を開始する事になつた緊縮内閣出現と同時に前途を見越してか電話の市價は一般に昂騰した傾があり電話加入區域の擴張された土地も多いため總じて昨年より申請数は多數に上るものと觀られて居る

牛乳検査の

結果は良好

不良品なし

昨報十九、廿の兩日執行した管内に於ける牛乳検査の結果は成績良好で不良品は一つも見出さなかつたと

た管内に於ける牛乳検査の結果は成績良好で不良品は一つも見出さなかつたと

教員の醜行を

暴いた投書

退職女教員が

つまらぬ誤解から

最近各小學校の女教員の醜行をあげた穩かならぬ投書を頻々として舞込むので時節柄視學連も神經をたがらし嚴探中のところ過般の異動で退職した元石城郡某小學校女教員（特に名を秘す）がつまらぬ誤解から一人で色々な投書をしてゐたことが判り怒眉を開くと同時に二十日嚴重注意したが悪戯にしては念が入り過ぎて居る

町有地を

一三三尺食ふ

田町方面測定

近く是等を整理

平町當局では既報の如く町有地調査を開始し着々其歩を進めてゐるが本日は田町方面の測定をなした處町役場側より二丁目方へ通ずる道路は東側が約二尺程道路

へ侵入して居り又田町赤心堂病院通りは南側約三尺北側約一尺五寸道路へ侵入してゐるので近くこれが整理をなす由

風呂場の

残火から

磐崎の火事

石城郡磐崎村大字上湯永谷字五反田農猪狩安貞方風呂場より本日午前二時五十分發火し同風呂場及非住家一棟を焼き同三時半鎮火したが原因は風呂場の残火より燃え移つたもので損害約二百圓位であると

石城郡醫師會々長

俄然後任難に陥る

多士濟々であるだけに

種々の面倒が多く

石城郡醫師會の總會は廿七日に開かれる筈であるが今回は既記の如く役員改選を控へて居るだけに、一般から注目されて居る、夫れは現會長市原卯太郎氏が

辭意を

洩らした爲

めである郡醫師會の役員は二年毎に改選される規定になつて居るが市原會長は二回に亘つて推舉され四年間其の責めに従つた、今聞の赴に遭遇し精神上の痛苦が尠くない折柄人知れぬ苦勞の多い會長の椅子は容易ならぬ負擔であると投げ出しを決定した

工賃二割値下

湯本白川白煉瓦

石城郡湯本町川白煉瓦株式會社では従業員百三十名に對し來る廿六日から總務高賃金の二割の値下げを斷行することに決定され二十日從業員一般に對しこれが通告をなした

中學野球大會

同業警報時社主催第二回縣下中等學校野球大會は來る二十二日磐城中學校球場に於て舉行するが参加校は磐城双葉、相馬、田村、安積の五校である

公職を

帯びずと言

明して徳を拒否し其他根

本莊次郎氏、吉田安雄氏等

購入早々の自動車

暴れ馬と衝突して

散々の態たらくに

石城郡赤井村日渡遠藤利徳は十六日東京にて新しい乗合自動車を購入し連轉手遠藤美彌（三）に連轉させて歸郷の途中内郷村にて同午後一時頃湯本町字三函二八七菅野忠次郎の荷馬車馬が自動車の音に驚き暴れ出して衝突馬車の棍棒を折り馬が負傷するやら自動車の硝子戸其他を破壊したので遠藤は購入早々縁起が悪いと右の自動車を早速廢車した

の説も可成り多いが兩氏も快諾を與へぬ面倒な理由があり茲に改選は一頓座の觀を呈すに至つた

平町人事

婚姻

△三丁目一伊澤ツメ（一九）神奈川縣愛甲郡小結村下古澤二六藤江務保氏（二三）
△南町七三當時茨城縣多賀郡華川村大字花園五三五 松倉すて（五五）同所農松川庄吉氏（六三）

常磐片々

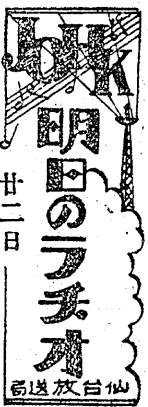
縁起が悪いと購入自動車廢棄す、大きなハツ當り窮鼠反つて猫を食む、鮮魚組合の魚市場株買占め
○ 残り物必らずも福ならず風呂場の残火から火事となる
○ 醜行教員の頻々たる投書は解雇された女教員が出したと判る、但し夫れ才で安心は出來ぬ「何が彼女をさうさせたか」

△……其處で時節柄「家の振はぬのを悲觀して」とハタの想像に委すのみだが實は自殺に用いた獵銃にまつはる薄氣味悪い因縁話しが傳へられ始めた。
△……今から十二三年前松本君は親友の同村福田國吉氏長男國雄君（當時廿一歳）と他一名の三人で夏井河原に狩りに行つた事がある、其時松本君の獵銃を國雄君に借爲めに手渡しの際どうした機みかドガンと發砲して國雄君に命中し國雄君は河原の砂を血に染めて其儘悶死した

請負師の死と

「因縁談」

木請負業松本君平（三）君が佛壇の前で鐵砲自殺を遂げたあたら春秋に當む身を銃口の煙と化した事は既記の如くであるが同君は太ッ腹で氣持のサツパッした自殺する等とは夢にも考へられぬ氣象の持ち主、殊に遺言もなければ遺書も残さず自殺の眞因は全く擱へて其儘悶死した



明日の猿 廿一日 報豫氣天 今晚は南西の風 晴れたり曇つたり 明日は南寄の風 大体晴れ

△前六・三〇 ラヂオ体操 △前九・三〇 日用品値段 「スポーツ用ユニフォーム類」 △前九・四〇 料理献立 「アブ玉」阿部茂登子發表 「娘持たる、親達へ」終講 波多野繁藏 △前一〇・三〇 経済市況 △正午 時報 △後〇・〇五 掛合嘶「醫者と武士」大九民之助連中 △後〇・三五 ニュース 氣象通報 經濟市況 △後二・三五 經濟市況 △後四・〇〇より△六・〇〇まで運動競技 東京大角力夏場所八日目状況 △後六・〇〇 子供の時間 獨唱と兒童劇「留守の間」長谷山維菊音楽會々員 (ウァイオリン助奏)安藤貞也(指揮)伴奏長谷山峻

△後六・三〇 英語講座 「中等科第三講の五」毛利八十太郎 △後七・〇〇 ニュース 氣象通報 プログラム豫告 △後七・二五 講演「六大學野球リーグ戦々評監督座談會」六大學野球部監督及び六大學野球聯盟常任幹事武満國雄 △後八・三〇 脚本朗讀 「筋交ひ道中」放送指揮並に解説長谷川伸 配役後部四郎五郎 佐々木波之助其他 △後九・一〇 常磐津「關の扉上の巻」(淨瑠璃)常磐津三登勢太夫、同長尾太夫 同宮尾太夫(三味線)同梅治(上調子)同清之助 △後九・四〇 時報 氣象通報 プログラム豫告

脚本朗讀 筋交ひ道中

(長谷川伸作)

黒幕座 後部四郎五郎は、猪口十郎兵衛といふ敵を討つ身の上であつた、また千坂國之助は北見十兵衛といふ敵を討つ身の上であつた、神奈川から程ヶ谷への街道にて後部は敵の猪口を見つけたが、くら闇の道へ逃げられてしまつて、千坂の敵の北見に逢つた北見は敵を討たれるために反つて千坂を探してゐるのであつた、後部

脚本朗讀 筋交ひ道中 はそれを聞いてこんな敵を討つ千坂の幸福が羨しかつた、北見と別れたあとでふと千坂と逢つたので北見が敵を討たれるために待つてゐることを知らせた。が千坂は若し身のことゝてまだ敵を討ちたくないといつて行つてしまつた、後部は呆れたそのあとですぐ一たび取逃した敵の猪口に逢つた。忽ち敵を討つてしまつた。その後部はあまりに呆氣なく敵討ちしてしまつたので反つて彼はほんやりしてしまつた、せめて自分の敵が千坂の敵である北見ならぬ

の男だつたら張合があつたであらうものとして、ちよつと愛憎になつてしまつた 長唄

外記猿

今晩八時分から 唄 松永 和花 同 和善美 三味線 同 和喜恵 三味線 同 孝喜代 上調子 同 和歌 笛 望月 長子 小鼓 同 初子 太鼓 同 太伊 太鼓 同 せい子 「罷り出でたる某は、ずんと氣輕な風雅者、日がな

變更された けふの放送

昨報廿一日の放送プログラム中「六大學野球リーグ戦々評座談會」は廿二日に延期され左記の通り變更 午後七時廿分より「極東オリンピック大會四國代表挨拶」 日本 岸清一 支那 張伯齡 フイリツピン ヴァガス インド ムカール (通譯) 高島 文雄 また廿一日午後八時分より「怪談」は長唄「外記猿」に變更す

一日小猿を背に背負からげてな、姿如法やなん投頭布「夜さの泊りはどこが泊りぞ、那波か名越か(合)室が泊りぞ、室が泊りぞ」泊り

を急ぐ後より、小猿廻せや猿廻し、オ、イ、と招かれて、立歸りたる半町あまり玄關構へし門の内、女中子供衆取々に、所望々々の言葉の下、猿の小舞を始めけり、「ヤンラ目出度やめでたやな、君が齡は長世殿の不老門の御前をれば、黄金の花が咲きや亂る、咲きや亂る、且那の御前でお儀をせ、轉りとせ、轉りやころりや、やつ轉りと子持寝姿御目にかげや、さつても粋な品者め、是は浪花に浮名も高き、河原橋とや油屋の、一人娘におそめとて(合)年も二八の戀盛り内の子飼の久松と、共にまなびのおこたらぬ、なかをよそ日のあたりに、サア浮名の立つは繪双紙へ、松の葉越しの月見れば、暫し曇りて又冴ゆる、月は片破れ宵の程船の中に何とおよるぞ、苦を散寝の楫枕、ひんだの踊りは一とをどり「旱月五月雨、苗代水に、裾や袖をぬらして、しよんばり」と、植ゑい、早乙女實に面白や踊るが手元、辰己牛や春の小馬が、鼻を揃へて参りたり、鼻を揃へて参りたり、猿に烏帽子を着せ参らせて、勇む神馬の手綱取らせう、手綱取らせうのんほのいよえ、「一の幣立て二の幣立て、猿は山王まさる日出度きめでたき、獅子と申すはすみ、すみ、すみと申すはすみ、すみ、すみ賢文珠の召されたる、猿と

獅子とは御しゆしよのものあれ音楽の聲、諸法實相と響き申せば、地より泉が増生して、天より寶が降り下る、なほ千秋や萬歳と俵を重ね面々に、樂しうなるこそ目出たけれ、樂しうなるこそ目出たけれ。

アブ玉 阿部茂登子發表 材料(五人前)油揚二枚、玉子五個、豌豆十五個、鹽、味淋、砂糖、各適宜 調理法 油揚二枚をかごに入れ沸湯をかけて油ぬきをなし、長く二つに割りて一分位の厚さに切つて置きます。豌豆はすじを取り去りよく水洗ひ致しまして鹽茹でに致します。次に油揚を鍋に入れ水醬油を同量に油揚が十分かぶる位に入れ中火にかけてゆつくり煮ます。充分油揚に色つく程煮ます、そして味淋少量鹽小匙一杯砂糖大匙二杯を加へ向十分間位煮ておきます、玉子五個を別器に割りよくほぐし、鹽、砂糖、味の素などを少量と豌豆を入れてこれを火にかけておいた儘の鍋に注ぎ具のまま煮つめ玉子が半じゆくになりましたら下ろして熱い中に汁共に盛ります

美味で、アブ玉の評判の 電話三五二番

専門 内科一般

宅診 内科は何でも診療致します 往診 呼吸器病ばかりではありません 平町南町六五(元大和田耳鼻科跡)

川井内科診療所

醫學士 川井重子 女 醫 川井安子 電話 七二二二番

花外科専門 木村外科醫院

入院自炊の便あり 平町五丁目橋際 電話 三〇九番

確 實 住 友 生 命 切 親

花は櫻保險は住友 愛しき妻子の爲めに 老後を樂しむ爲めに 子女の教育結婚の爲めに 事業資金の爲めに 經營者ノ確實ナル信用有ル全ク 契約者本位ナル保険料ノ最モ安イ住友生命へ御ス、メ致シマス

住友生命保險株式會社 平事務所 福島 寛利 平町長橋町 代理店 金成泉一郎 平町材木町 電話七〇四番

耳鼻喉科專門

氣管食道科

平町南町(舊診療所向)電話一七〇番

大和田醫院

耳鼻喉科專門

場所 (舊診療所裏通り)

合津醫院

平町仲田町(電話五五九)

磐城名物

干やなぎ
塩から

御進物に好適
御用命次第
廉價御提供



魚問屋

目丁四平
屋問魚屋市丸
番一三二話電

東京久月の

▼武者人形

▼御座敷のぼり

東京久月製造元 出張所

平町三丁目

和久井屋

漆器の御用命は是非……

和久井屋へ
十五六才の
小店員入用

吉町目
和久井屋
電話〇五番

中殿子舞 産土平

すま致參持品本見ずら拘に少多
下園公岡ヶ松

大鶴屋菓子店

番〇四七話電

各種 体質 寒暖計 蘭内藥局

電話四〇番

喫茶部新設

短期特別大興行

米國再歸朝女流浪曲之大權威者

浪曲界の花形

前田 八重子嬢

網横の流女曲浪

前田節子嬢

來る五月二十二日開演
午後五時花火台圖

聚樂館 七〇四

外科 移轉廣告

外科 性病科 科科

×光線科

平町田町(赤心堂病院跡)

安齊外科醫院

電話四七五番

入院隨意

セメント 壁用材料

コールター 板ガラス

西村屋藥舗

代理店

磐城セメント株式會社

平町二丁目(電三)

磐城セメント會社特約店

久益屋商店

磐城平町五丁目 電話九番 一三九番

▽良品廉賣、勝る商畧なし△
▽確實敏捷は釜屋の生命なり△

宏壯華麗至藝の迫力

◇二十二日替り◇

松竹巨作 週間朝日誌上掲載
原作……池津勇次郎 脚色……東路 國彦
撮影……桑原昂 監督……島津保次郎

日佛 文繼 マルセイユ出帆 全
龍田静夜、奈良眞養、新井淳、若葉信子

◇ユニヴァーサル、カール、レムレエ提供
原作……小カール、レムレエ氏
主演……ジョージ、ルイズ氏

大學生活 全
第五篇 ポロ試合 (原名運動上の勇氣)
第六篇 大自動車競争 (原名野外斷斷競走)

◇日活特作 ◇婦女界連載
原作……三上於菟吉 監督……高橋壽康

悲劇 怨んあう呪文 全
遠山 滿(米大陸に激賞され) 第一回主演
小原小春(歸朝入) 助演 市川小文治、楠英二郎、瀬川銀潮、淺香新八郎

◇近日上映 大忠臣藏 全廿卷

日活 松竹 平館